目次

■ ご注意 ■

日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。
LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバルサイト、Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承願います。

著作権

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows 2000、Windows XP、 Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。カナダ適合規定　本クラス A デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

FCC Statement

LaCie rikiki go

FCC　規格による適合試験に合格 (For Home or Office Use)

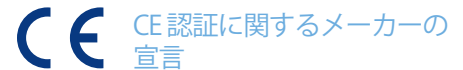
本製品は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の条件に基づきます。

1. 本製品が有害な電波障害の原因となってはならない。
2. 本製品は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

注記: この装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本機器は、無線周波数帯域のエネルギーを発生し使用するもので、これを放射する場合もあります。また、本取扱説明書の指示に従って設置および利用しない場合、無線通信に有害な干渉をもたらす場合があります。ただし、特定の設置方法において干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオ、テレビの受信に有害な干渉をもたらす場合　(これは本機器の電源のオン/オフにすることにより判断できます)、次の方法により干渉の解決を試行することをお勧めします。

- 受信アンテナの向き、または位置を変える。
- 本機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本機器を接続する。
- 販売代理店または経験豊かなラジオ/テレビ技術者に相談する。

LaCie　の承認を受けずに本機器に変更または修正を加えると、FCC　およびカナダ適合規定に違反し、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

CE 認証に関するメーカーの宣言

当社は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。Class B EN60950、EN55022、EN55024

下記条件に関して: 73/23/EEC　低電圧指令、89/336/EEC EMC指令

本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分するのは、ユーザーの責任です。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。使用済み機器をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

注意: 上記の注意事項を遵守しないことによって障害が生じた場合は、本製品の保証が無効になる場合があります。

健康および安全性の注意

- 本製品の保守作業は、有資格者のみが行えます。
- デバイスの設定にあたっては、本ユーザー　マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- LaCie rikiki go を開けたり、分解、改造は行わないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、本製品に金属物を挿入しないでください。LaCie rikiki go には、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が見られる場合は、資格を有する LaCie テクニカル サポート担当者に点検をご依頼ください。
- 本製品を雨にさらしたり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。LaCie rikiki go の上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼした場合に、デバイスの開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、怪我などの危険性が高まります。

一般的な使用上の注意

- LaCie rikiki go は、温度 5° C～35° C、動作湿度 5～80% (結露なし)、保管湿度 10～90% (結露なし) の範囲内で使用・保管し、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度や湿度に晒すと、LaCie rikiki go が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、熱源の近くに置いたり、直射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie rikiki go が損傷する恐れがあります。
- 落雷の恐れがある場合、または長時間使用しない場合は、必ず LaCie rikiki go のプラグをコンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- LaCie rikiki go をテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie rikiki go をコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie rikiki go の動作や機能の安定性に影響が及ぶことがあります。
- LaCie rikiki go の上に重いものを載せたり、過度の負荷をかけないでください。
- LaCie rikiki go には無理な力をかけないでください。問題に気づいた場合は、本書の 「トラブルシューティング」 を参照してください。

注意: 上記の注意事項を遵守しないことによって障害が起きた場合は、LaCie rikiki go の保証が無効になる場合があります。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の 1 つとして、データのコピーを 2 部取ることをお勧めします。例えば、1 部を外付けハード ディスクに取り、もう 1 部を内部ハード ディスクや別の外付けハード ディスク、またはリムーバブル ストレージ メディアに取ります。LaCie では、CD、DVD およびテープ ドライブの豊富な製品ラインを提供しています。バックアップに関する詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1GB は 1,000,000,000 バイトです。1TB は 1,000,000,000,000 バイトです。フォーマット後に実際に利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常 5 ～ 10% 減)。

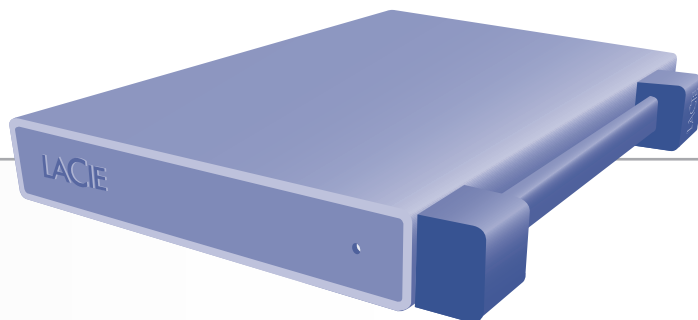
1. イントロダクション

10 年以上に渡る卓越したデザインの経験を基に、LaCie では、シャープなデザインをハイテクと融合するタイムレスな新しいラインのドライブを作り上げました。この最新のドライブは、特定アプリケーションを通じてお客様を強力にサポートする、パフォーマンス ベースのソリューションです。

移動中のストレージに理想的な LaCie rikiki go は、大きな容量を小さいサイズに満載しています。重要なデータを移動したいときに理想的なこのドライブは、机上でもほとんど場所を取らないため、ご自宅での使用にも最適です。LaCie rikiki go は安全性と安定性を兼ね備え、コンピュータに空き領域を追加するために最適な手段です。データに合わせてハード ディスクを特定の領域（パーティション）に分割することも、そのまま分割せずに 1 つの大きなボリュームとして使用することもできます。

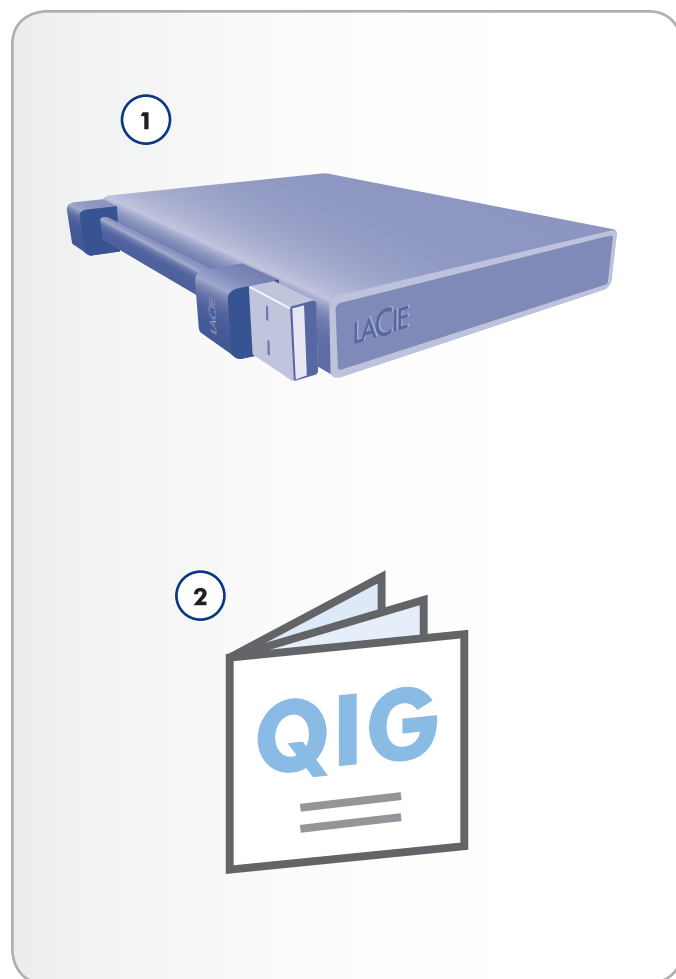
クイック リンク

トピックをクリックしてください:

- 接続
- フォーマットおよびパーティション (オプション)
- トラブルシューティング

1.1.パッケージ内容

1. LaCie rikiki go
2. クイック インストール ガイド

注記: ストレージ ユーティリティとユーザー マニュアルは、あらかじめドライブにロードされています。

重要な情報: 購入時の梱包材は保管しておいてください。製品の修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包してご返送ください。

1.2.最小システム要件

LaCie 製品を正しく動作させるには、ご使用のシステムが一定の条件を満たしていることが必要です。　これらの条件のリストにつきましては、製品のパッケージをご覧になるか、または http://www.lacie.jp/portable/index.html の仕様 ページをご参照ください。

1.3. ドライブの外観

1.3.1.　側面

1. USB 2.0 ケーブル

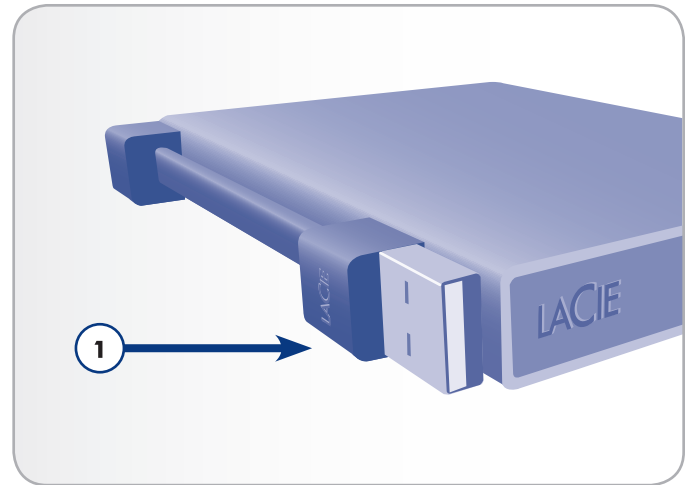



Fig. 01

2. 接続

次の手順に従って、LaCie ハード ドライブを素早くコンピュータに接続できます。

ステップ 1	2.1. USB ケーブルの接続
ステップ 2	2.2. LaCie Setup Assistant の起動

2.1.USB ケーブルの接続

1. USB 2.0 ケーブルの一方の端をコンピュータの空き USB 2.0 ポートに取り付けます (図 02)。
2. 「2.2. LaCie Setup Assistant の起動」に進んでください。

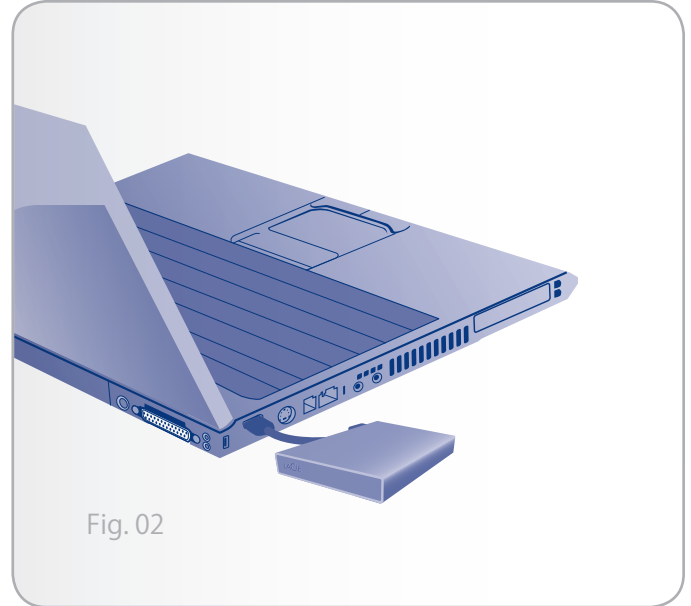



Fig. 02

2.2. LaCie Setup Assistant の起動

ドライブをご使用になる前に、ドライブのフォーマットを行うため、LaCie Setup Assistant ソフトウェアを起動する必要があります。

Setup Assistant は一度のみ実行してください。次のことが行われます：

✦ 用途に合わせてドライブを最適化

✦ マニュアルとユーティリティをドライブからコンピュータにコピー

重要な情報: LaCie では、セットアップが完了したときにユーザー　マニュアルおよびユーティリティをコンピュータの内部ハード　ディスクまたはその他のメディアにコピーすることを推奨します。

LaCie Setup Assistant を起動するには、次の手順に従います。

ドライブがセクション 2.1. USB ケーブルの接続 のとおりにコンピュータに接続されていることを確認してください。

Windows をご使用の方: [マイ コンピュータ] フォルダにある LaCie ドライブ アイコンをダブルクリックした後、LaCie アイコンをダブルクリックします。

Mac をご使用の方: デスクトップに表示される LaCie ドライブのアイコンをダブルクリックした後、LaCie アイコンをダブルクリックします。

LaCie Setup Assistant では、ユーザーのニーズに合わせて LaCie ハード ドライブ を最適化する手順をガイドします。

重要な情報: LaCie Setup Assistant を起動していない場合、またはフォーマットの開始後に LaCie Setup Assistant を終了すると、ドライブの使用準備が整わないため手動でフォーマットすることが必要になります。ドライブ収録のユーザー　マニュアルやユーティリティはアクセスが不可能になるため、次の LaCie Web サイトからご自分でダウンロードする必要があります。www.lacie.jp をご覧ください。

技術面での注記: LaCie Setup Assistant を使用した場合でも、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ プログラムで LaCie ディスクのフォーマットやパーティションを行えます。Setup Assistant を完了させた後、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ (Windows の場合はディスクの管理、Mac の場合はディスク ユーティリティ) を使ってハード ディスクを再フォーマットできます。詳しくは、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。

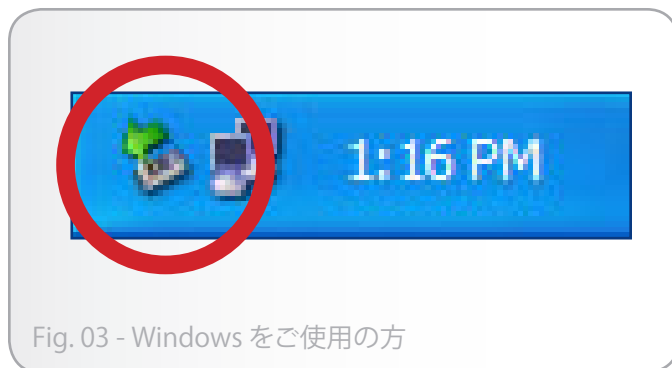
2.3.ハード ドライブの取り外し

外付け USB デバイスには「プラグ アンド プレイ」の接続性が備わっているため、コンピュータの実行中にドライブを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、ハード　ドライブを取り外すときには次の手順に従ってください。

2.3.1. Windows をご使用の方

画面右下にあるシステム　トレイから、[ハードウェアの安全な取り外し］アイコン（ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) (図 03) をクリックします。

このアイコンが管理するデバイスを一覧表示した「...を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。接続を解除したいドライブをクリックします。

ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」というメッセージ（またはこれに類似したメッセージ）が表示されます。以上で、デバイスを安全に取り外せるようになりました。

2.3.2. Mac をご使用の方

ハード ドライブ アイコンをごみ箱にドラッグします (図 04)。(以下の図は一般的な USB デバイス アイコンです。ドライブの形をしたアイコンで表される場合もあります。)

デスクトップからアイコンが消えたら、ドライブを取り外せます。

Fig. 03 - Windows をご使用の方

Fig. 04 - Mac をご使用の方

3. フォーマットおよびパーティション (オプション)

この LaCie ハード ドライブを初めてご使用になる場合は、LaCie Setup Assistant でご自分のニーズに応じたフォーマットを行います。また必要に応じて LaCie ハード ドライブを再フォーマットし、Windows、Mac、またはクロスプラットフォーム用に最適化できます。例えば、LaCie Setup Assistant を使用してドライブを Mac 仕様にフォーマットした後で、Windows ユーザーと共有する必要が出てきた場合、ハードディスクを FAT 32 (MS-DOS) に再フォーマットすることができます。ドライブを再フォーマットするには、このセクションの指示に従います。

重要な情報: 再フォーマットを行う前に、ユーザー マニュアルとユーティリティをコンピュータにコピーしてください。再フォーマットするとハード ディスクから全データが消去されます。保護したいデータ、あるいは継続して使用したいデータがその他にもある場合は、その情報をコンピュータにコピーした後で再フォーマットしてください。

フォーマットについて

ディスクをフォーマットすると、次のような現象が起こります。ディスク上の管理情報の全消去、全セクタの信頼性を確認するためのディスクのテスト、不良セクタ（ひっかき傷が付いているセクタなど）のマーク、後で情報の検索に使用する内部アドレス テーブルの作成を OS が行います。

パーティションについて

ハード ディスクをパーティションと呼ばれるセクションに分割することもできます。パーティションとは、ファイルやデータを保存するために作成される、ハード ディスクのストレージ容量のセクションです。たとえば、ドライブ上に 3 つのパーティションを作成するとします。それぞれ、オフィス文書用、バックアップ用、マルチメディア ファイル用とすることができます。家庭やオフィスでドライブを共有する場合は、ドライブを使用するユーザー毎にパーティションを作成できます。パーティションの作成はオプションです。

ファイル システム フォーマット

ファイル システムにはFAT 32、FAT 32 (MS-DOS)、Mac OS 拡張 (HFS+) の 3 つのカテゴリがあります。詳しくは、次の表を参照してください。

次の場合は NTFS を使用します。

ドライブを Windows XP、Windows Vista、または Windows 7 a のみで使用する場合。一般に FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Mac OS 10.3 以降では読み取り専用モードに対応しています。

次の場合は HFS+ を使用します。

ハード ディスクを Mac でのみ使用する場合。一般に FAT 32 に比べ、HFS+ のほうが優れたパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Windows OS に対応していません。

次の場合は FAT 32 (MS-DOS) を使用します。

...ドライブを Windows と Mac の両方で使用する。単一のファイル サイズは最大 4GB です。

3.1.Windows をご使用の方

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を実行しているコンピュータでは、次の 2 つの手順に従います。(1) ドライブにシグネチャをインストールし、(2) ドライブをフォーマットします。これらのステップにより、ディスク上にあるデータがすべて消去されます。

注意: この手順に従うと、ハード ドライブから全データが消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、これらの手順を実行する前にバックアップを取ってください。

1. インタフェース ポートを介して、ドライブをコンピュータに接続します。
2. [マイ コンピュータ] を右クリックし、[管理] を選択します。
3. [コンピュータの管理] ウィンドウから [ディスクの管理] を選択します ([ディスクの管理] は、[記憶域] グループの下にあります)。図 05 を参照してください。
4. [ディスクの初期化と変換ウィザード] ウィンドウが表示されたら、[キャンセル]をクリックします。
5. システムにインストールされているハード ディスクが一覧表示されます。 アイコンで表わされたドライブを探します。アイコンを右クリックし、[初期化] を選択します。
6. [未割り当て] と書かれた右側のボックスで、右クリックして [新しいパーティション…]
7. [新しいパーティション ウィザード] の最初のページで、[次へ] をクリックします。図 06 を参照してください。

(次のページに続く)

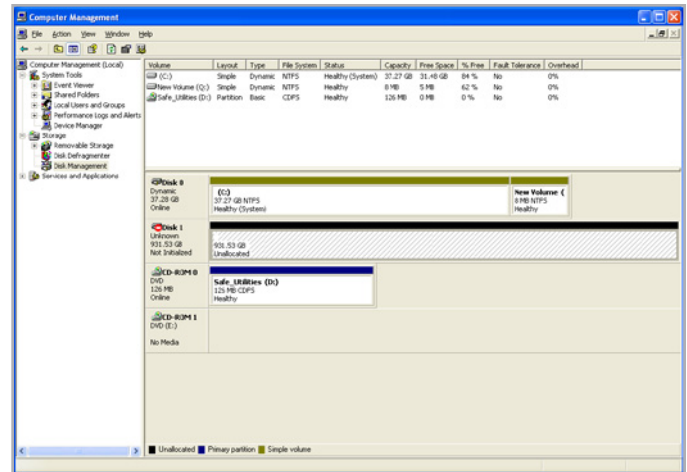



Fig. 05

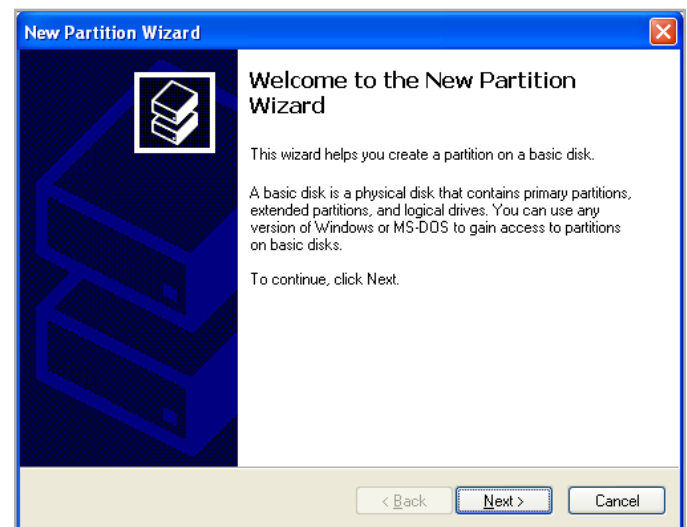



Fig. 06

8. [次へ] をクリックします。
9. [次へ] をクリックします。
10. [次へ] をクリックします。
11. [次へ] をクリックします。
12. [パーティションのフォーマット] ウィンドウで、[クイックフォーマット] を選択します。[次へ] をクリックします (図 07)。

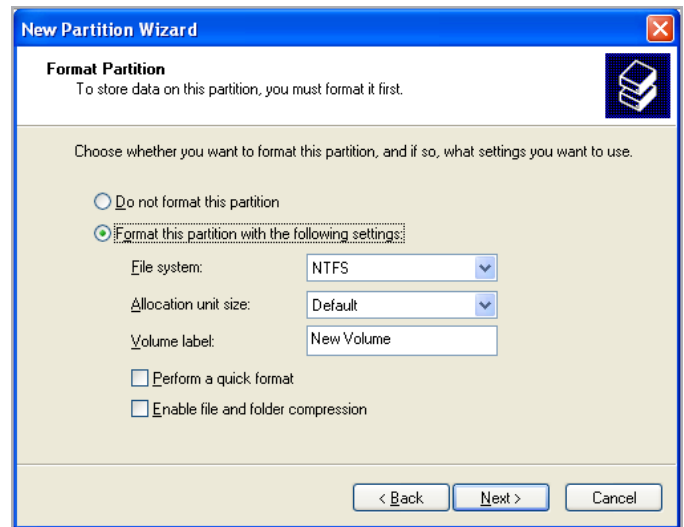



Fig. 07

13. [完了] をクリックして、フォーマットを開始します。
14. Windows　ディスク管理機能により、設定に従ってディスクのフォーマットとパーティションが行われます (図 08)。ドライブが [マイ コンピュータ] に表示されると、使用準備が完了しました。

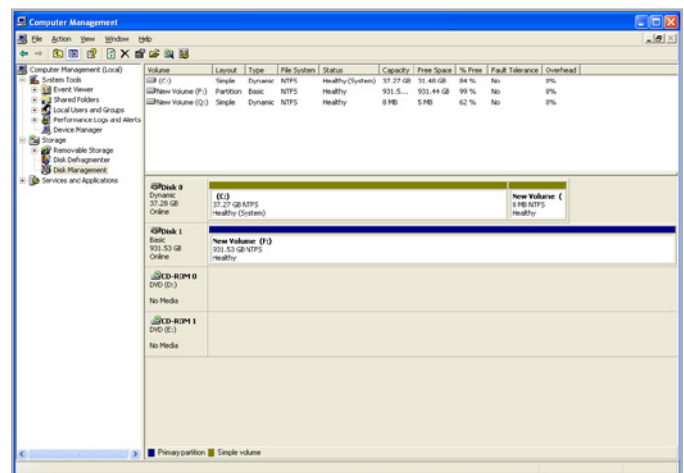



Fig. 08

3.2.Mac をご使用の方

注意: この手順に従うと、ハード ドライブから全データが消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、これらの手順を実行する前にバックアップを取ってください。

1. ドライブをコンピュータに接続し、ドライブをオンにします。
2. ファインダ メニュー バーの [移動] メニューから[ユーティリティ] を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、[ディスク ユーティリティ] をダブル クリックします。
4. ディスク ユーティリティ ウィンドウが開きます。ウィンドウの左側にある利用可能なハード ディスクのリストから LaCie hard disk というラベルの付いたボリュームを選択します (図 09)。
5. [パーティション] タブを選択します。
6. [ボリューム スキーム：]メニューでドライブを分割するパーティションの数を選択します (Mac OS X では、最大 16 パーティションまで分割できるようになっています)。[ボリュームの方式：] 領域にあるパーティション間のスライド バーを使用すれば、パーティションのサイズをカスタマイズできます。
7. [ボリューム情報] のセクションで、各ボリューム (パーティション) の名前を入力し、ボリューム フォーマットを選択します。
8. ボリュームのオプション設定が完了したら、[パーティション] をクリックします。警告メッセージが継続して表示される場合は、再度 [パーティション] をクリックします。
9. Mac Disk Untility は、設定に従ってディスクのフォーマットとパーティションを行います。これでドライブの使用準備が整いました。

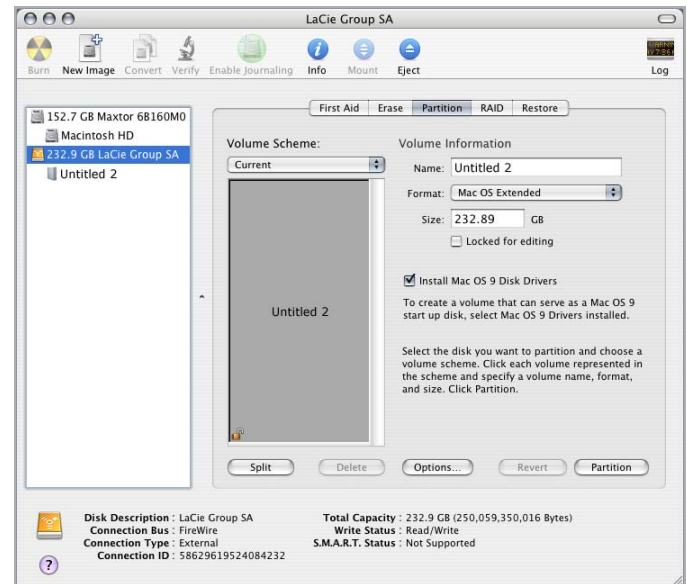



Fig. 09

4. インタフェースおよびデータ転送に関する情報

4.1. ケーブルおよびコネクタ

4.1.1. USB 2.0 ケーブルおよびコネクタ

USB　は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。Hi-Speed USB 2.0 は、この規格の最新の実装であり、ハード　ドライブ、CD/DVD　ドライブ、デジタル　カメラなどの高速デバイスをサポートするために必要な帯域とデータ転送速度を提供します。

付属 USB ケーブル

Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続したときに最大のデータ転送パフォーマンスを確保するために、本製品には Mini Hi-Speed USB 2.0 ケーブルが付属しています。ケーブルは、USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ドライブのパフォーマンスは USB 1.1 の転送速度に制限されます。

4.2. データ転送

データ転送とは、タスクを遂行するデータの流れで、一般的にはストレージからコンピュータの RAM へ、またはストレージデバイス間でのデータ移動に関するものです。データ転送中は、同じ USB 2.0 ポートを使用している他のアプリケーションを起動しないようお勧めします。OHCI (Open Host Controller Interface) 規格に準拠していない USB 2.0 コントローラを備えたコンピュータでは、異常が発生する恐れがあります。他のどのような構成においても、正常な動作を 100% 保証することはできません。

ハングアップが発生した場合は、次の手順に従います。

1. USB 2.0 ケーブルの両端が、ドライブとコンピュータにしっかりと確実に接続されていることを確認します。LaCie ドライブ付属品以外の USB 2.0 ケーブルを使用している場合、認定品であることを確認します。
2. コンピュータの USB 2.0 ケーブルを取り外します。30 秒待った後、再度接続します。

技術情報: コントローラ - これは、コンピュータが特定の周辺機器と通信したり、周辺機器を管理したりできるようにするコンポーネントまたは電子カード (この場合、「コントローラ カード」と呼ばれます) です。外付けコントローラとは、PC 内部の空きスロット (PCI または PCMCIA など) のいずれかに装着される拡張カードで、CD-R/RW ドライブ、スキャナまたはプリンタといった周辺機器をコンピュータに接続できるようにするものです。コンピュータに USB コントローラ カードがない場合は、LaCie より外付けコントローラをお買い求めください。詳細については、LaCie 販売代理店または LaCie テクニカル サポート (「6. カスタマ サポートへのお問い合わせ」を参照) までご連絡ください。

4.3. 新しいファームウェアのインストール

LaCie では、随時ハード ディスク用のファームウェア アップデートを提供することがあります。最新のファームウェア アップデートについては、LaCie の Web サイト、www.lacie.jp をご覧ください。手順については、LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。

5. トラブルシューティング

LaCie ハード ドライブが正常に機能しない場合は、次のチェックリストを参照し、問題の原因をご確認ください。チェックリストの内容をすべて確認してもドライブが正常に動作しない場合は、次の Web サイトに掲載されている FAQ をご一読ください。www.lacie.jp FAQ の中から質問の回答が見つかる場合があります。また、ダウンロードのページもご覧ください。最新のソフトウェア アップデートを入手できます。

さらに詳しいサポートが必要な場合は、LaCie 販売店または LaCie テクニカル サポート (「6. カスタマ サポートへのお問い合わせ」を参照) にお問い合わせください。

5.1. マニュアルの更新

LaCie では、市場の先端を行く包括的なユーザー マニュアルをお届けできるよう、常に努めています。新しいデバイスを迅速にインストールしてさまざまな機能を利用できるように役立つ、フレンドリーで使いやすいフォーマットをお客様に提供することが、当社の目標です。

お買い求めになられた製品の構成がマニュアルに記載されていない場合は、当社 Web サイトをご覧いただき、入手可能な最新のバージョンのマニュアルをご確認ください。

www.lacie.jp

5.2.Mac のトラブルシューティング

問題	質問	解決方法
コンピュータがデバイスを認識しない。	ドライブのアイコンがコンピュータに表示されていますか。	LaCie ドライブのアイコンがデスクトップに表示されているはずです。ドライブが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。
	お使いのコンピュータは、本製品を使用するための最小システム要件を満たしていますか。	詳しくは、「1.2. 最小システム要件」を参照してください。
	インタフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。	セクション 2.1. USB ケーブルの接続 と 2.2. LaCie Setup Assistant の起動 に記載されているインストールのステップを確認してください。
	USB ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。	USB ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
	コンピュータの USB バスが正しく機能していますか。	Apple [システム プロファイラ] を開き、［ハードウェア］リストを展開し、[USB] をクリックします。デバイスがリストに表示されない場合は、ケーブルを再度チェックし、ここに記載されているその他のトラブルシューティングのヒントを試してみてください。
	その他のデバイス ドライバまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。	LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。
	ドライブはフォーマットされていますか。	ドライブが正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。詳しくは、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。
	お使いのコンピュータの OS では、ファイル システムがサポートされていますか。	詳しくは、コンピュータのマニュアルをチェックし、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。
Mac OS 10.x でエラー メッセージが表示される。	FAT 32 ボリュームへのコピー中、“Error - 50” というメッセージが表示されましたか。	ファイルまたはフォルダを Mac OS 10.x から FAT 32 ボリュームにコピーすると、特定の一部の文字はコピーされません。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。 ? < > / \ : ファイルとフォルダを調べ、このような文字が使われていないことを確認してください。

(次のページに続く)

問題	質問	解決方法
	スリープ モードからの復旧時に、ドライブが取り外されたことを伝えるエラー メッセージが表示されましたか。	このメッセージは無視してください。ドライブがデスクトップに再マウントされます。LaCie のドライブは、コンピュータにスリープ モード設定を行ったとき、およびコンピュータがスリープから「立ち上がった」ときに、スピンダウンによって電力を蓄えます。そのため、スリープ モードからスピンアップする場合、ドライブに十分な時間が与えられません。
ドライブの動作が遅い。	他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか。	他の USB デバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、デバイスのスピードが明らかに速くならない。	Mac OS 10.x で使用していますか。	Hi-Speed USB 2.0 ポート経由でコンピュータにドライブが接続されていることを確認してください。コンピュータに USB 1.0 のみが搭載されている場合は、最大の転送速度を実現するには、Hi-Speed USB 2.0 PCI または PC カードをお使いのコンピュータに追加する必要があります。

5.3.Windows のトラブルシューティング

問題	質問	解決方法
コンピュータがデバイスを認識しない。	ドライブはフォーマットされていますか。	ドライブが正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。詳しくは、「3. フォーマットおよびパーティション (オプション)」を参照してください。
	お使いのコンピュータの OS では、ファイル システムがサポートされていますか。	詳しくは、お使いのコンピュータの取扱説明書をお読みになり、「1.2. 最小システム要件」を参照してください。
	[マイ コンピュータ] にデバイスのアイコンが表示されていますか。	[マイ コンピュータ] を開き、デバイスのアイコンとそのデバイスに割り当てられているドライブ文字を探します。ドライブが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。
	お使いのコンピュータは、本製品を使用するための最小システム要件を満たしていますか。	「1.1. パッケージ内容」を参照してください。
	インタフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。	セクション 2.1. USB ケーブルの接続 と 2.2. LaCie Setup Assistant の起動 に記載されているインストールのステップを確認してください。
	USB ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。	USB ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

(次のページに続く)

問題	質問	解決方法
コンピュータがデバイスを認識しない。	その他のデバイス ドライバまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。	LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。
ドライブの動作が遅い。	他の USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか。	他の USB デバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、デバイスのスピードが明らかに速くならない。	ドライブがコンピュータの USB 1.1 ポートまたは UBS 1.1 ハブに接続されていませんか。	ドライブをコンピュータの USB 1.1 ポートまたはハブに接続している場合は、この状態で正常です。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続された場合のみ、Hi-Speed USB 2.0 のパフォーマンス レベルで動作します。その他の場合は、Hi-Speed USB 2.0 デバイスは USB 2.0 よりも遅い USB 1.1 の転送速度で動作します。
	ドライブはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。	ホスト バス アダプタとデバイスの両方の Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。
	ご使用のコンピュータと OS は、Hi-Speed USB 2.0 に対応していますか。	「1.2. 最小システム要件」を参照してください。

6. カスタマ サポートへのお問い合わせ

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと 取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー　テクニカルサポートセンター
http://www.lacie.jp/support/index.html

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種 3. オペレーティング システムのバージョン番号 4. プロセッサの速度 5. コンピュータ メモリ	**Mac をご使用の方：**メニューバーの Apple アイコンをクリックし、**[この Mac について]** を選択します。 **Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ]** を右クリックし、**[プロパティ] > [全般]** を選択します。
6. コンピュータにインストールされている内蔵および　外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	**Mac をご使用の方：**Finderメニューバーのアップル アイコンをクリックし、**[この Mac について]** を選択します。**[詳しい情報...]** を選択します。Apple システムプロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 **Windows をご使用の方： [マイ コンピュータ]** を右クリックし、**[プロパティ] > [ハードウェア]**

重要な情報: パッケージに同封されている「型番シール」は、本製品および保証書に貼りつけて大切に保管してください。「型番シール」のない製品につきましては、サービス・サポートのご提供ができません。また、「型番シール」の再発行はできませんので、紛失しないようご注意ください。

6.1. LaCie テクニカル サポートの連絡先

LaCie アジア http://www.lacie.com/cn/contact/	LaCie オーストラリア http://www.lacie.com/au/contact/
LaCie ベルギー http://www.lacie.com/be/contact/ (オランダ語) http://www.lacie.com/befr/contact/ (フランス語)	LaCie ブラジル http://www.lacie.com/us/contact/
LaCie カナダ http://www.lacie.com/ca/contact/ (英語) http://www.lacie.com/cafr/contact/ (フランス語)	LaCie デンマーク http://www.lacie.com/dk/contact/
LaCie フィンランド http://www.lacie.com/fi/contact/	LaCie フランス http://www.lacie.com/fr/contact/
LaCie ドイツ http://www.lacie.com/de/contact/	LaCie アイルランド http://www.lacie.com/ie/contact/
LaCie イタリア http://www.lacie.com/it/contact/	LaCie 韓国 http://www.lacie.com/kr/contact/
LaCie 中南米 http://www.lacie.com/la/contact/	LaCie オランダ http://www.lacie.com/nl/contact/
LaCie ノルウェー http://www.lacie.com/no/contact/	LaCie ポルトガル http://www.lacie.com/pt/contact/
LaCie シンガポール http://www.lacie.com/asia/contact/	LaCie 東南アジア http://www.lacie.com/sea/contact/
LaCie スペイン http://www.lacie.com/es/contact/	LaCie スウェーデン http://www.lacie.com/se/contact/
LaCie スイス http://www.lacie.com/ch/contact/ (ドイツ語) http://www.lacie.com/chfr/contact/ (フランス語) http://www.lacie.com/chit/contact/ (イタリア語)	LaCie 英国 http://www.lacie.com/uk/contact/
LaCie アメリカ合衆国 http://www.lacie.com/us/contact/ (英語) http://www.lacie.com/uses/contact/ (スペイン語)	LaCie グランド エキスポート http://www.lacie.com/intl/contact/

7. 保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、

 無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 (4) 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
 (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 (7) 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 (9) その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
 (10) 製品に添付している型番シールを本製品に貼っていない場合。
 (11) 本製品を日本国外でご購入された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失 については一切の責任を負いかねます。
5. 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

11. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがありますが、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

重要な情報: 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください

サポートURL

http://www.lacie.jp/support/index.html